

懇親会

日時*2007年2月17日(土)
場所*広島大学北2食堂

今年はたくさんのOBの方に懇親会に参加していただき、2年ぶりに開催することが出来ました。そこで、OBの皆様に頂いた言葉を簡単にご紹介させていただきます。

今日、会長をやらせていただくことになったんですが、実は私は学生時代から『イエスマン』と言われてまして、西村先生がお元気なのでまだ続けてもらいたいと断っていたのですが、やはり性格が弱いために押し切られてしまいました。力はないんですけども西村先生に今朝お会いして、「あっ、助けていただけるな」と感じましたので頑張らせていただきたいと思います。ワンポイントリリーフというような形で、同窓会又はバレー部のために出来る限りのことをさせていただきます。私の家はここから5分くらいの所にございますし。いらんことを言いました。広島大学同窓会とバレー部のますますの発展と、ここにおられる皆さんのますますの御健勝をお祈りして乾杯をさせていただきます。それでは、乾杯！！

20期 竹井秀行先生

13期 湯免武男先生

今年で教員を引退して4年目になるんですが、今でも広島の文教女子高校を見えています。38年間教員をやっていて、31年間通信制などに勤務していました。いろんな問題を抱えている子の指導や同和教育運動を一生懸命やっています、だから今話題になっているいじめ問題とかは元々やっていたものでして、どうしでもっと前から問題にされなかったのかなという思いがあります。

通信制で22年間バレーを指導したんですが、その間18回ほど全国に行きました。そのあと安古市高校に行って、初めて女子を教えました。僕はすごいダジャレが好きなので、生徒をリラックスさせるために、試合前にダジャレを言うんですよ。「アップにアップアップするな」とか「セッターがアセッターいかん」とか「軟打がナンだ！」とか「強打を打つならキョウだ！」とかね。そういう感じで楽しくやっております。

学生時代にはじめ荘という共同風呂、共同トイレの宿舎に下宿していました。その時、様々なスポーツをしている同級生7人と住んでいたのですが、卒業しても連絡を取り合い情報交換をしようということで、「はじめ会」というのを作りました。その年々の幹事を決めて集まる会がもう25年も続いています。今では奥さん、子供も合わせてものすごい数になっていて、毎年顔を合わせるのが楽しみになっています。ぜひ、そういう意味では学生時代の友情を大切にしながら過ごしてもらいたいと思います。

30期 早崎淳二先生

39期 谷畑祐二先生

久しぶりに広大に来たのですが、とても変わっていて高速からの道が分かりませんでした。私が見ている香川県志度高校は先週の春高予選決勝で負けてしまいました。これから生徒たちも様々なことを勉強していくわけですが、自分でなにかをしようと思って得たものは非常に力になります。そこで私はいつも「常に選手が監督であれ、選手であるな」と言っています。というのも、学生時代に西村先生に練習メニューを持っていった時に、「なんだ、このパス、アンダー、オーバーは？そんな暇があったら実戦に入れ」と言われたわけです。つまり、『自分たちの考えるバレーを無駄なく展開していけ』ということです。だから私も高校生に、いらぬ練習を省き、3時間の練習でどんどん実戦を入れさせるようにしています。身長が高い者が必ず勝つわけではありません。自分達で考え、身に付けた技を上手く展開した者が勝つのです。現役生の皆さんも全日本1位を目指してもっともっと工夫して頑張ってくださいと思います。

今日はOB会の日程を1週間ずらしていただいで来ることが出来ました。また来年も来させていただきたいと思いますので宜しくお願いします。

39期 傳寶孝之さん

現在私は北海道の釧路市に住んでいます。真冬になると一日中気温がマイナスですが、今年は暖かくて、最低でもマイナス15℃くらいでした。1メートルほどのつららが多く見られ、一番近い店まで車で40分くらい、飲み屋ですと50キロ先というような所です。先程、早崎先生から「学生時代の宿舎が共同風呂、共同トイレだった」とありましたが、今住んでいる会社の寮も共同風呂、共同トイレです。すごい所で過ごしています。多分そのうち帰って来れると思いますので、その時はまた宜しくお願いします。

現在、全校 109 人、3 年生は 1 クラスというような加計高校で勤務しています。そのうち 1 割をバレー部が占め、『バレー部が良くなれば学校が良くなる』を目標にしています。

教員になって感じるのは、教員は他の社会人とは別個のものではないということです。就職をする生徒のために色々な企業を訪問していますが、自分自身も社会経験が少ないと痛感しています。社会に出て通用しないと教員として失格だろうということで、社会性を身に付けていこうと思っています。もう一つ感じるのはぜひ教員になってほしいということです。広島大学の体育コースに在籍している方は教員になることを念頭にクラブ活動に取り組んでもらいたいと思います。技術指導を磨くというのは、自分の競技力を磨くという上でも決して損にはならないはずで

最近では、学校が潰れたり、違うチームと出たりしているなど、県内でも過疎化の地域の子がバレーを出来ないような現状が続いています。なんとかそれを食い止めて、加計の地域の子がバレーをする場を失わないように頑張ろうと思っています。皆さんの力を借りることがあると思いますが、勉強にもなるのではないかとと思うので、これからも宜しくお願いします。

45期 大信寿洋先生

今、八本松中学校で教師をさせてもらっていて広島大学の裏に住んでいます。幸いにも女子バレー部の顧問を国崎先生とやらせていただいています。色々な所で広大の OB の方に出会い、活躍されているのを見て、自分も広大の OB だということを自覚して頑張っていかなければいけないなと思っています。

教師になって思うのは、学生の頃に欲を持って勉強しておけば良かったということです。社会に出るとやはり時間がないので、やりたいことは後から後から出てくるのですが、なかなか思うようにはいきません。生徒にもよく、バレーだけじゃなく勉強も同じように頑張してほしいと言っています。現役の皆さんにも、OB の方がいらっしゃるからこそ広大のバレー部だということを胸を張って言えるということをよく理解し、誇りと欲を持って色々なことをやってほしいと思います。

去年は竹井先生の奥様のいらっしゃる河内中学校でお世話になりまして、そこから色々な繋がりが生まれたので、現役生の皆さんにも OB の方々とどんどん話をし

51期 加治佐大輔さん

現役生の皆さん、コートの中身の作成や、今日の講演会や強化練習会など、大変だったと思いますが、お陰様で楽しいひとときを過ごさせていただいています。

私は今、福山に住んでおりまして時間があればリーグの試合など観に行かせてもらっているのですが、いつも思うのは現役生は羨ましいということです。皆さんは勝ち負けにこだわってバレーができています。大半の学生にとって、勝ち負けにこだわってバレーがで出来るのは大学生活が最後になるのではないかと思います。社会人になったらなかなか出来ることではありません。人生において、人からもらったものは忘れてしまったり、取られてしまったりすることもあると思いますが、勝ち負けにこだわり一生懸命得たものは、そのように失ってしまうことはないと思うので、何事にも一生懸命に取り組んでもらいたいと思います。次のリーグの時にも時間が合えば応援に行きたいと思いますので、頑張ってください。

51期 久保麻由子先生

現在私は岡山県の津山市にある製造業の会社に勤務しております。リーグを観に行ったりしているの

で現役生の皆さんは顔は知っているかな？
今、6人制バレーもしています。社会人1年目は9人制をしていたのですが、去年から6人制に移りました。岡山大学OBが作ったチームでして、中国リーグで戦った人などが数多くいます。その人たちの話を聞くと、岡大は広大のチームに憧れを持っていたということなんです。別にすごいプレーをしていたわけじゃないのですが・・・。やはり、社会人でも高校生でも、そういう目で広大バレー部を見ているのです。そんなことも自覚しながらバレーに取り組んでほしいと思います。それと、社会人になると練習場がないということに気付かれます。現役生の皆さんは、施設や支えてくれる人など、今の現状に感謝することも忘れないでください。

51期 小椋通晶さん

今、愛知県のサンライズというドッグフードの株式会社で働いています。サンライズというと皆さん「え？」と思われるかもしれませんが、ゴン太の会社です。で、外回りでは時々、「どうもゴン太です」という感じでやらせてもらっています。

9人制のバレーもやっているのですが、愛知県ということもあり、東亜大や中央大出身だったり豊田合成でやられていた方がいたりしてレベルの高いチームです。社会人の全国大会に行って観光を楽しむというのを目標に掲げて楽しくやらせてもらっています。

教育学部出身ということで、先生というのはこういうイメージだという話をよくするのですが、まず第一に言われるのは教師というのは世界が狭いということです。しかし、「体育の先生だけは結構覚えてるんだよね」とも言われます。どういう理由でなのかは分からないけど、色んな活動をしているということで、なにかが違うのでしょうか……。まあ、とにかく現役生の皆さんには様々なことに手を出してもらいたいなと、この一点だけです。

52期 中野光陽先生

52期 末永健朗さん

私は今、福岡県の筑豊地区にある大和青藍高校、共学になって今年で4年という高校でお世話になっています。私が行った時には男子バレーがなくサッカー部を持たせていただきました。サッカー部を潰してバレー部を作ったのですが、理事長のところに「強くするので選手をとっていいですか?」とお願いして今年で特待生2年目になりました。

現役生の皆さんも合宿のご飯のときに「一滴の水にも天地の恵みがこもっております。一粒の米にも万人の力が加わっております。有難く頂きましょう。」と言っていると思いますが、それを生徒にも伝えていきます。今年も生徒を連れて来させてもらって感じるのは、中学生や高校生にとって、大学生のバレーというのは未知のもので目標であるということです。この間の全日本インカレでも男子はベスト16に入っていました。上のほうにいる人間はやはり、後にバレーを支えていく子供たちに夢や希望とか目標を与える必要があるのではないかと思います。OB会で、広大バレー部のプレーや技術だけじゃなくて、スタイルや戦い方、バレーに対する姿勢というものを見せたいと思います。そういう、大学生と試合をさせてもらったり、交流をさせたり出来るというのが、OBにとって財産であって有難い事だと感じています。これからも毎年チームを連れてきたいと思っておりますので宜しくお願いします。

22期 橋原孝博先生

スキー実習から今朝の6時過ぎに帰って来て、バタンキューで寝て、そのままOB会です。でも、楽しくやらせてもらっています。

娘の話になるんですが、あまり勉強が得意じゃないんです。スポーツが好きで、水泳を週に一回年少組の頃からずっとやって、水泳がすごく好きで、中3の時には、決勝は残れなかったんですが国体に出ることができました。そこまでやろうと思ったら、やっぱり学校が終わってすぐ練習に行かなければならないんです。で、塾に通えないから勉強はあまりできない。高校に行きたいのに行けなくて困りました。だから、水泳が続けられるすぐ近くの高校に行こうと思ったんです。でも、そう簡単にいかなくて、広大バレー部の4年生に家庭教師をお願いしていました。「絶対あなたの高校に行きます」という専願で受けて、ドキドキしながら結果を待っていたんですが、無事合格することが出来ました。一昨年のOB会で受験があるという話をしましたので、結果を皆さんに報告しないと思い話しました。どうも有難うございました。

今、庄原の方で農作業とか畑仕事をしとりますので、暇な人はいつでも来て下さい。昼食は出ますし、お土産は野菜があります。皆さんの幅広い活躍を期待しております。学生は勿論ですが、社会に出てもやはり「なにかやってみよう!」という向上心と好奇心を失わないようにして行って下さい。それではご苦労様でした。

9期 西村清巳先生

多くのOBの方に御参加いただき、貴重なお話を聞かせていただくことができました。有難うございました。このようなOBの方々と触れあえる機会を大切に、今回教わった多くのことを糧にし、現役生も日々精進してまいりたいと思います。

これからも、多くのOBの方々に参加していただけるような懇親会を計画してまいりたいと思いますので、また御参集ください。

広島大学体育会バレーボール部一同